

ほう素欠乏の発生しやすい主な作物

うめ・あんず・すもも・プルーン・かんきつ類・りんご・ぶどう・なし・もも・マンゴー・トマト・キュウリ・いちご・白菜・レタス・キャベツ・セルリー・ブロッコリー・ホウレンソウ・ダイコン・カブ・ニンジン・ビート・ジャガイモ・サツマイモ・カボチャ・パセリ・ムギ類・エンドウ・ナタネ・ラッカセイ・クローバー・アルファルファ・トウモロコシ・キク・ストック・チューリップ等

ほう素欠乏症の主な症状

- 根** → 黄化して細かい根は少なく、太い根でコブが発生し、裂開や硬化となる。
- 茎** → 果菜、花卉では根際の裂開や硬化し、果樹では欠乏の時点で枝幹の裂開、皮層剥離する。
- 葉** → 葉脈の一部から変形して、裏側に向かって縮れ若しくは巻き込む。
成長点の縮れ・萎縮現象。
周縁は黄色化 → 褐変 → 壊死し木質化
- 花** → 花芽形成や花粉生成・発芽が悪く、不稔となる。
- 果実** → 肥大不良で、ヤニ果が出たりコルク化する。
肩部が硬化して所々に水浸状の斑点が発生し、褐色化し黒変して裂果したり肥大が停止する。

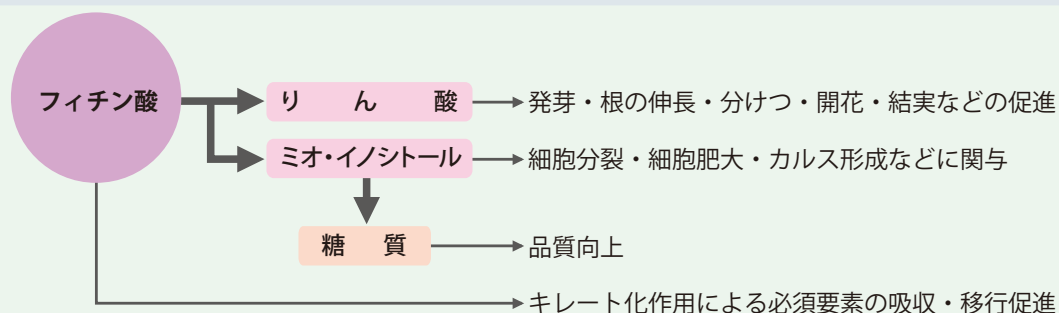
フィチン酸とは…

フィチン酸は、植物体に吸収され、種子や花粉の発芽・根の伸長・分けつ・花芽の分化・開花・結実などに重要な役割を果たしている有機態りん酸です。

このフィチン酸は、酵素により分解され、主としてりん酸とミオ・イノシトールになります。

りん酸は、植物のさまざまな代謝に利用されます。ミオ・イノシトールは、糖、脂質の代謝に重要な物質で、植物の細胞壁形成に関与し、細胞分裂・肥大及びカルス形成に不可欠な物質です。

一方、フィチン酸は強力なキレート化作用を有し、植物の必須要素を植物体内にとり込み、要素欠乏症または過剰症が起こらないようバランスをとる働きをもっています。



注意事項

- 使用前にラベルの表示事項をよく読んでください。
- 原料由来の天然成分が浮遊・沈殿することがあります。品質・成分に変わりありませんので、よく振ってから使用してください。
- 農薬と混用する場合は、本剤を希釈してから農薬を添加してください。
- アンバム剤、CYAP 水和剤と混用すると物性が悪くなり、沈殿が生じますので混用しないでください。
- 「石灰硫黄合剤」と混用すると有毒ガスが発生する危険性があるので混用しないでください。
- 誤飲・誤食などのないように注意し、誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の診断を受けてください。
- 本剤が眼に入らないように注意し、眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の診断を受けてください。
- 皮ふに付着しないように注意し、付着した時は直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 保管は密栓し、火気や直射日光を避け、食品と区別し小児の手の届かない冷涼な場所に保管してください。

発売元

取扱店



株式会社ニッソーグリーン

〒110-0005 東京都台東区上野3-1-2(秋葉原新高第一生命ビル5F)
TEL. 03-5816-4351 <http://www.ns-green.com/>



株式会社ニッソーグリーン

うめ、あんず、すもも、プルーン、かんきつ類などの
ヤニフキ防止に！

りんご、ぶどう、なし、ももなどの
ほう素欠乏症対策・結実促進に！

保証成分 (%)						配合成分 (%)				
窒素	りん酸	加里	苦土	マンガン	ほう素	鉄	銅	亜鉛	モリブデン	
5.0	4.0	3.0	1.0	0.45	3.00	0.10	0.03	0.08	0.200	



開花期からソーゲン®散布！

葉面散布用肥料

特 長

- ほう素欠乏症状である、うめ・あんず・すもも・プルーン・かんきつ類のヤニフキ果の発生防止に効果的です。
- 特にうめに必要な各種の必須要素がバランスよく配合されていますので、粒ぞろいをよくし、品質の向上に役立ちます。
- りん酸源として、米ぬかから抽出した有機りん酸(フィチン酸)を使用していますので、りん酸の肥効が高く、細胞分裂を活発にし、窒素との協力作用による果実肥大効果が顕著に現われます。
- フィチン酸のキレート作用とすばらしい吸収性により、ほう素は効率よく吸収利用されます。
- フィチン酸が分解されてできるミオ・イノシトールは、ほう素と同様、細胞壁の形成に関与し、細胞壁を強固にします。
- 他の作物のほう素欠乏症の予防にも使用することができます。

使用方法

対象作物	肥 効	希釈倍数(倍)	散布時期および回数
う め あ ん ず す も も プ ル ー ン かんきつ類	ヤニフキ果防止 ほう素欠乏症防止 果実肥大 品質向上	単用の場合 500 ～ 600	収穫 1 ヶ月半前から 10 日おきに 3 回散布 (開花期から果実肥大期)
り ん だ ろ ぶ な も ま ん ご ー	ほう素欠乏症防止 果実肥大 品質向上	農薬混用の場合 600 ～ 800	発生初期から 10 日おきに 2 ～ 3 回散布 (開花期から果実肥大期)
果 菜 類 葉 菜 類 根 菜 類 花 卉 類	ほう素欠乏症防止 品質向上	600 ～ 800	発生初期から 10 日おきに 2 ～ 3 回散布



SOGEN

葉面散布用肥料 **ソーゲン®**

うめのヤニフキ果とは…

うめのヤニフキ果は成熟した果実に現われます。
症状としては、果頂部のあたりが陥没し、その周りが褐変する場合と、果皮からヤニが吹き出す場合があります。
これらの症状は、ほう素の欠乏が主な原因であると考えられます。



ヤニフキ果

試験成績(抜粋)

■うめヤニフキ果発生防止試験

供 試 葉 面 肥 料 (使用濃度・回数)	2,000 果当たりの 重量 (kg)	1 果平均重 (g)	2,000 果当たりの ヤニ果数 (個)	ヤニ果発生率 (%)
ソーゲン (600倍、3 回)	45.90	23.0	11	0.55
無散布	43.70	21.9	23	1.35

場所：和歌山県紀南農協新庄支所 (福島氏園)
作物：うめ (古城)
規模：1 区 1 樹 2 反復
散布：昭和 63 年 4/19、4/28、5/10 動力噴霧機で 1 樹当たり 20 ℓ 散布
調査：6/1 に各樹高さ 1 ～ 1.5m の部位からランダムに 1,000 果調査
考察：ソーゲン 600 倍 3 回散布区は、ヤニフキ果の発生が明らかに少なく、高い効果が認められた。
薬害もなく、増収効果もあり、実用性が高いと思われる。

■うめヤニフキ果発生防止試験

供 試 葉 面 肥 料 (使用濃度・回数)	生理落果率(%)	健全果率(%)	ヤニフキ果率(%)		
			水浸状果	ヤニ噴出果	計
ソーゲン (500倍、3 回)	12.0	88.8	4.5	6.7	11.2
無散布	17.8	81.1	6.0	12.9	18.9

場所：福井県園芸試験場果樹課
作物：うめ (鶯宿)
散布：昭和 63 年 5/14、5/25、6/3 に充分量散布
調査：6/14 ヤニフキ果の発生状況を調査。生理落果率は 5/14 を 100 とし、6/7 に調査
考察：ソーゲン 500 倍 3 回散布区は、ヤニフキ果発生防止の効果が認められた。生理落果等に悪影響は認められなかった。

■うめ果実肥大効果試験

供 試 葉 面 肥 料 (使用濃度・回数)	900 果当たりの 重量 (kg)	1 果平均重 (g)	等級別果数 (個)					2L・3L サイズ(%)
			3L	2L	L	M	S	
ソーゲン (600倍、3 回)	22.90	25.4	124	440	295	38	3	62.7
無散布	20.65	22.9	18	342	415	107	18	40.0

場所：和歌山県紀南農協新庄支所 (山根氏園)
作物：うめ (古城) 20 年生
規模：1 区 1 樹 3 反復
散布：昭和 63 年 4/19、4/28、5/10 に動力噴霧機で 1 樹当たり 20 ℓ 散布
調査：5/27 に各樹高さ 1 ～ 2m 部位からランダムに 300 果調査
考察：ソーゲン 600 倍 3 回散布区は、無散布区に比べ総重量で 11%、2L ～ 3L サイズ果で 22.7% の増収となった。薬害もなく、果実肥大効果が認められた。

本剤の比重は 1.27 です。

容量 (ml) で希釈する場合は、下記基準表を参照してください。

希釈基準表

水量 \ 倍数	500 倍	600 倍	800 倍
100 ℓ	160 ml	130 ml	100 ml
200 ℓ	320 ml	260 ml	200 ml
300 ℓ	470 ml	390 ml	300 ml
500 ℓ	790 ml	660 ml	490 ml
1,000 ℓ	1,580 ml	1,310 ml	980 ml

